

海の見える終着駅まで来たのは、この温泉に入るためでした。

白い大きな屋根は、女川の港で羽ばたくウミネコをイメージしています。設計は建築家の坂茂氏。JR 女川駅と「ゆっぽ」を兼ねたこの施設と、ここから女川港へとつなぐプロムナードは「生まれ変わる」町の中心です。



施設内の壁画には、日本画家の千住博氏とデザイナーの水戸岡鋭治氏のお二人をアートディレクターに迎え、花の絵を公募して大きなタイルアートを描きました。花の絵ひとつずつに思いが込められ、女川の復興を見守り続けます。



鹿に囲まれ、富士を眺める

浴室は、千住博氏による「墨峰富士」や「泉と鹿」といった作品に囲まれた特別な空間です。鹿に囲まれながら浴槽に浸かり、富士を眺める至福のひとときをお過ごしください。

町の「なか」と「そと」をつなぐ交流の場

JR 女川駅と併設する「ゆっぽ」は、女川の人々と町外から訪れる人々が集まる交流の場。1階には震災復興関連の書籍コーナーや貴重な展示物、そして町の様々な活動を紹介できるギャラリーのほか、女川・三陸の特産商品を取り揃えた物産展、3階には女川湾を一望できる展望フロアがあります。



物産コーナー・ギャラリー

入り口近くの物産コーナーでは、女川に関連した商品を取り揃えております。お家用に、お土産用に、ぜひご活用ください。(生ビール、酒類、おにぎりなど販売)



展望フロア（3F）

女川湾を一望できる展望フロア。



休憩所

テーブル席とカウンター席を完備。



足湯

施設前に足湯を設置。入湯料無料。電車の待ち時間や散策後にほっこり一息。ぜひお気軽にお利用ください。



お湯の販売所

湯泉水の販売もしております。ご自宅でも「女川温泉ゆっぽ」をお楽しみください。

すぐに行く！

立ち寄りスポット

ゆっぽは外出券利用で、
当日、何度も出入り自由なので
女川の町を満喫できます！



女川レンガみち駅前商業エリア

女川レンガみち駅前商業エリアには、ミニスーパー や 小売店、女川の味を堪能できる飲食店など様々な店舗が出店する「シーパルピア女川」。女川ならではの鮮魚や水産加工品の販売等、「海」を基本コンセプトとした店舗が出店する「地元市場 ハマテラス」。その他、多種多様なお店・事業所が周辺に建ち並んでいます。



地元市場 ハマテラス

初日の出

ゆっぽから潮に向かって伸びるレンガみちの軸線は、初日の出がちょうど真正面から昇るように設計されています。年に一度の特別な絶景スポット。また、一年を通して季節ごとに新たなる美しい街並みが一望できます。



ゆっぽ
おすすめ！